

〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回覧

--	--	--	--	--

高等教育活性化シリーズ 319 (通算 649 回)

2016 年 6 月 6 日 (月)

16 年度策定・公表への対応シナリオ――

AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証 Ⅲ

高等教育活性化シリーズ 320 (通算 650 回)

2016 年 6 月 7 日 (火)

体験から学ぶ実践型研修――

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ

16 年度策定・公表への対応シナリオ――

AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証 Ⅲ

～教学マネジメントの重要事項／認証評価の項目追加～

- ※ 3ポリシーの策定・公表の法令化／3Pの見直しと教学マネジメント改革／アセスメントP
- ※ [玉川大] パラダイムシフトと3P／修得主義教育のエンロールメントM／教職員の意識改革
- ※ [愛媛大] どう策定したか／評価しているか／見直しているか／コーディネーターの役割
- ※ [芝浦工大] 全学・学部・学科での体系的策定／ALと学修成果のアセスメント／質保証

● 講師 ●

濱名 篤 氏 / (学) 濱名学院 理事長 関西国際大学 学長
菊池 重雄 氏 / 玉川大学 理事 (高等教育担当)
小林 直人 氏 / (国) 愛媛大学 学長特別補佐 (教育) 教育・学生支援機構 副機構長 教育企画室長
井上 雅裕 氏 / 芝浦工業大学 学長補佐 システム理工学部 教授

2016 年 6 月 6 日 (月) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

体験から学ぶ実践型研修――

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ

～目指すべき人材像・DP・CP・AP・CAPのブラッシュアップ～

～カリキュラム・マップ及びカリキュラム・ループリックの作成体験～

- ※ 第一部 一貫性ある4ポリシーのチェックポイントと書き直し
～よくあるミスとその修正方法
- ※ 第二部 カリキュラム・マップの作成
～科目間の関係を図示する方法
- ※ 第三部 カリキュラムアセスメントの作成
～カリキュラムアセスメントを効率的に行う方法～

● 講師 ●

佐藤 浩章 氏 / (国) 大阪大学 教育学習支援センター 副センター長
全学教育推進機構 教育学習支援部門 准教授

2016 年 6 月 7 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麴町)



地域科学研究会 高等教育情報センター

[参加要領]

日時： ■高等教育活性化シリーズ 319 AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証 Ⅲ
2016年6月6日(月) 9:40~16:30

会場：日本教育会館 会議室(東京・神保町) 千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833
(東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」A1出口より徒歩3分)

日時： ■高等教育活性化シリーズ 320 4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ
2016年6月7日(火) 10:00~16:30

会場：剛堂会館(明治薬科大学) 会議室(東京・麹町) 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
(東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、またはJR中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

参加費	ご一名(資料代を含む) 下段は高等教育同人(☆)	メディア参加 同(資料及び音声CD送付)
高等教育活性化シリーズ 319 AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証Ⅲ	40,000 円(税込) 同人 20,000 円(税込)	41,000 円(税、送料込) 同人 21,000 円(税、送料込)
高等教育活性化シリーズ 320 4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ	35,000 円(税込) 同人 18,000 円(税込)	

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声CDを送付します。

※なお、当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会

(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

☆高等教育計画経営研究所同人はKKJのHPでご確認願います。

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

お申込み・お問合せ



地域科学研究会
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2016年 月 日

(□に✓印を入れてください)

高等教育活性化シリーズ 319

AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証 Ⅲ

高等教育活性化シリーズ 320

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ

一般 同人

当日参加 メディア参加

当日参加

支払方法 当日払い 銀行振込 郵便振替

必要書類 請求書 見積書

勤務先

〒

連絡部課・担当者名

所在地

メールアドレス

TEL

FAX

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講 義 項 目
9 : 40 } 11 : 10	<p>□ 3つのポリシーの進化と学修成果の検証 ～「ガイドライン」の要点／アセスメント・ポリシーの構築～ 濱名学院 濱名 篤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 質保証についての現状と可視化の方向性 <ul style="list-style-type: none"> (1) 3ポリシー改革に基づく質的転換 (2) 学修成果の可視化という流れ (3) 質保証の可視化の方法 (4) DPに何をどのように盛り込むか 2. 3ポリシーの見直しと教学マネジメントの改革 <ul style="list-style-type: none"> (1) 3ポリシー見直しと教学マネジメントの達成課題を考える (2) High Impact Practicesとは? (3) アクティブラーニング (4) 評価の持つ重要性 3. アメリカ西海岸における教育目標設定と検証の事例 <ul style="list-style-type: none"> (1) WASCのアクレディテーション (2) サンディエゴ州立大学の事例 4. 関西国際大学における3ポリシー見直しとアセスメントポリシー <ul style="list-style-type: none"> (1) 現在のポリシー (2) 3ポリシー制定のガイドライン (3) 全学ポリシーをいかに学位プログラムにカスタマイズするか 5. ルーブリックを活用したアセスメントの可能性 (質疑応答)
11 : 20 } 12 : 40	<p>□ [玉川大] 3ポリシー策定の深化と内部質保証 ～エンrollmentMと教職員の意識改革～ 玉川大学 菊池 重雄</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2000年以降の大学改革の方向性と3ポリシー <ul style="list-style-type: none"> (1) 大学が求めてきた改革と大学に求められてきた改革 (2) これまでの中教審答申と大学における受容 (3) 3ポリシーという名のパラダイムシフト 2. 修得主義教育が必要とするエンrollment・マネジメント <ul style="list-style-type: none"> (1) 3ポリシーが結ぶ「学生募集」から「学生の在籍継続」「卒業」までの大学教育 (2) 越境する大学教育—「この大学生」はどのような園児・児童・生徒であったか (3) 越境する大学教育—21世紀型市民としての「この大学生」 3. 3ポリシーと教職員の意識改革 <ul style="list-style-type: none"> (1) 教職員のキャリアパスと大学改革—3ポリシーとのかかわりを中心に (2) 3ポリシー導入による内部質保証の深化—PDC(S)AとDMAICの併用 (質疑応答)
13 : 40 } 15 : 00	<p>□ [愛媛大] 3つのポリシーの進化(深化)と内部質保証 ～全学的な策定についての愛媛大学の事例～ 愛媛大学 小林 直人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 愛媛大学では「3つのポリシー」をどうやって策定したか <ul style="list-style-type: none"> (1) 独自の「教育コーディネーター」制度 (2) 毎年の「教育コーディネーター研修会」 (3) 教育・学生支援機構と教育企画室 (4) 策定された3つのポリシーの実例 2. 愛媛大学では「3つのポリシー」をどうやって評価しているか <ul style="list-style-type: none"> (1) 再び「教育コーディネーター研修会」の場を活用する (2) ディプロマ・ポリシーの妥当性をピア(同僚)評価する (3) 「愛大学生コンピテンシー」と全学の「3つのポリシー」 (4) アンケート調査による学生の自己評価とその結果の活用 3. 愛媛大学では「3つのポリシー」をどうやって見直しているか <ul style="list-style-type: none"> (1) アドミッション・ポリシーの見直しの必要性 (2) 中教審答申が求める「高大接続」「入試改革」 (3) 四国五国立大学による連合アドミッションセンター (4) アドミッション・ポリシー見直しの実例 (質疑応答)
15 : 10 } 16 : 30	<p>□ [芝浦工業大] 3つのポリシーの体系的策定と学修・教育の質保証 ～全学・学部・学科での組織的策定の芝浦工大の事例～ 芝浦工業大学 井上 雅裕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3つのポリシーと教育の質保証 <ul style="list-style-type: none"> (1) 教育のイノベーション (2) 3つのポリシーの体系的策定 (3) 質保証のPDC Aサイクルとその方法 2. 体系的・組織的アクティブ・ラーニング <ul style="list-style-type: none"> (1) 学修・教育目標 (2) カリキュラムマップ、系統図 (3) 講義とPBLを体系的に結び付ける 3. 学修成果のアセスメントの方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) ルーブリック (2) eポートフォリオ (3) 卒業研究・PBLの質保証 (4) 教育の質保証と学修の質保証の関係 4. 教職学協働での質保証 <ul style="list-style-type: none"> (1) 教職学協働のワークショップ (質疑応答)

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ

～目指すべき人材像・DP・CP・AP・CAPのブラッシュアップ～
 ～カリキュラム・マップ及びカリキュラム・ルーブリックの作成体験～

講師 (国) 大阪大学 佐藤 浩章

時間	ワーク内容
10:00 } 12:00	<p>第1部. 一貫性のある4つのポリシーのチェックポイントと書き直し ～よくあるミスとその修正方法～</p> <p>参加者の所属大学の4つのポリシーを原則とチェックポイントに沿って見直し、その場で書き直しを行います。参加者相互のブラッシュアップや講師からのアドバイスにより、書き直した成果の精度を高めていきます。</p> <p>(1) 目指すべき人材像のチェックポイントと書き直し (2) DP (ディプロマポリシー) のチェックポイントと書き直し (3) AP (アドミッションポリシー) のチェックポイントと書き直し (4) CP (カリキュラムポリシー) のチェックポイントと書き直し (5) CAP (カリキュラムアセスメントポリシー) のチェックポイントと書き直し まとめ&質疑応答</p>
13:00 } 14:50	<p>第2部. カリキュラム・マップを作成する ～科目間の関係を図示する方法～</p> <p>ある学校のカリキュラムを共通教材にして、実際にカリキュラム・マップを作成してみます。自大学で実施する際の留意点についても説明をします。</p> <p>(1) 目指すべき人材像、DP、APの作成 (2) ツリー型カリキュラム・マップの作成 (3) ナンバリング まとめ&質疑応答</p>
15:00 } 16:30	<p>第3部. カリキュラム・ルーブリックを作成する ～カリキュラムアセスメントを効率的に行う方法～</p> <p>ある学校のカリキュラムを評価するためのルーブリックを作成してみます。自大学で実施する際の留意点についても説明をします。</p> <p>(1) ルーブリックの構成 (2) ルーブリックの作成 (3) ルーブリックの活用 まとめ&質疑応答</p>

※当日、各参加大学の学部・学科等の「目指すべき人材像」「DP」「AP」「CP」等をご持参ください。

※可能なれば、教員と職員のパアでのご参加が効果的です。